

令和5年度 第3回春日井市商工業振興審議会議事録

1 開催日時 令和6年1月12日（金）午後2時～午後2時50分

2 開催場所 文化フォーラム春日井 2階会議室AB

3 出席者

【会長】	中部大学工学部機械工学科 教授	行本 正雄
【委員】	名古屋工業大学ダイバーシティ推進センター 准教授	加野 泉
	春日井商工会議所 副会頭	佐藤 徹
	春日井市工業団地協同組合 理事長	福島 成元
	春日井市商店街連合会 顧問	稲田 孝史
	春日井商工会議所デジタル推進課 課長	服部 佳江
	三菱UFJ銀行春日井支店 支店長	笠原 扶美子
	中小企業基盤整備機構中部本部 企画調整審議役	佐藤 慎之 (代理 田寫 康之)
	春日井商工会議所女性会 会長	森 裕美
	公募委員	山田 晶子
	公募委員	古川 朋美
【事務局】	産業部長	森本 邦博
	経済振興課 課長	金子 幸治
	経済振興課 課長補佐	勝 千恵
	経済振興課 商工労政担当主任	前田 健吾
	経済振興課 商工労政担当主任	坂本 祐輔
	企業活動支援課 課長	岩瀬 由典
	企業活動支援課 課長補佐	宮寄 英介
	企業活動支援課 支援担当主査	内園 遼人
	企業活動支援課 支援担当主任	安永 陸人
	春日井商工会議所運営課 課長	伊藤 伊月
	(株)ジャパンインターナショナル総合研究所	宮内 卓也

【傍聴人】 0名

4 報告事項

- ・春日井市中小企業振興基本条例について

春日井市議会での議決を経て、公布されている旨及び施行日について事務局から報告をした。

5 議題

- ・第4次春日井市産業振興アクションプラン案について

6 会議資料

資料1-1 春日井市中小企業振興基本条例

資料2-1 第4次春日井市産業振興アクションプラン（中間案）に対する市民意見と市の考え

資料2-2 第4次春日井市産業振興アクションプラン<案>

資料2-3 第4次春日井市産業振興アクションプラン中間案との主な変更箇所一覧

7 議事内容

議事に先立ち、森本産業部長より挨拶

- ・第4次春日井市産業振興アクションプラン案について
＜事務局より資料2-1、2-2、2-3について説明＞

【行本会長】

事務局からの説明に関して、意見や質問があればお願いします。また、本日の審議会が本年度最後の審議会となるため、第4次春日井市産業振興アクションプラン全体についても意見や質問があれば、併せてお願いします。

【佐藤(徹)委員】

資料2-2の12ページ、図表2-13の「分配（所得）」の棒グラフの途中に白線が入っている。白線までが棒グラフ内に記載されている金額と誤解されるため、白線は消してほしい。

【事務局】

誤解を招かないように修正を行う。

【事務局】

資料2-2の68ページ「取組③ 奨学金等返済支援事業」について、愛知県において人材確保という観点から奨学金等の返済支援事業を始める動きがあり、今年4月からの採用を対象として実施が予定されている。本市は、中小企業の人材確保のため、県よりも早く奨学金等の返済支援をしている。事務局の資料説明の中で、この事業について「見直し」という表現があったが、奨学金等の返済支援制度を持っている本市としてはなるべく支援する形で維持していきたいと考えている。

【加野委員】

資料2-2の77、79ページのLGBTQフレンドリー企業の説明部分において、冒

頭に「LGBTQ」というカテゴライズされるような言葉を持ってくることに対して懸念がある。当事者の中には、自分はどこにもカテゴライズされない、されたくないという意識を持つ方もいる。この文言だと見る人によっては、勝手に一方的にカテゴライズされているという印象を受けてしまう危険があり、当事者にとっては意に沿わない場合もあるため、「性の多様性に配慮した」や「多様な性の在り方に配慮した」といった書き方のほうが良いのではないか。

【事務局】

意見を基に、修正を行う。

【稲田委員】

商店街に関して、きめ細かく支援や補助の提案をしていただいているので、ありがたい。ただし、実際にこれらを活用できるかという点と別の問題である。例えば、商店街の役員が高齢化しているため、夏祭りを専門業者に委託して実施しており、費用負担が大きくなっている。たくさんの支援や補助があると思うが、補助率の上乗せも検討していただけるとありがたい。

【佐藤(徹)委員】

資料2-2の56～57ページには、商工会議所や関連機関と一体となって推進することが記載されている。商工会議所としても市と一体となって推進したいと考えている。57ページには、毎年、取組に対しての点検と評価、見直しといった、PDCAを回していくことが記載されているので、ぜひこれらをしっかりとやっていただきたい。第4次春日井市産業振興アクションプラン策定にあたり、いろいろと意見を言ったが、真摯に受け止めていただいた。第3次春日井市産業振興アクションプランからさらに良くなったと思っている。

【山田委員】

資料2-2の77ページ、「多様な働き方と働く機会の創出」の「取組① 働きやすい事業者のPR事業（新規）」について、こうした取組は企業にとってすごく励みになると思う。私たちの会社も以前「春日井カエル企業」の紹介記事に載せていただいたことがあり、とてもうれしかった。また、愛知県では「休み方改革マイスター企業」の認定制度ができて、昨年の夏に私たちの会社は、シルバーランクを取ることができた。このような取組が、もっと広く、春日井市のブランドのように認知され、企業だけでなく、市民にも広く知っていただけるようになると、求人にもすごく有利に働くと思う。

【森委員】

資料2-2の78ページ、「女性のための起業応援セミナー」という記載がある。私たち商工会議所の女性会でも、2月3日に春日井市内で起業したいという女性向けにビジネスコンテストを開催する予定である。当初5名くらいの参加を想定していたが、

最終的には16名の方から応募があり、春日井市で起業したいという女性はたくさんいると感じた。そのため、起業したい女性向けの取組がもっとあると、さらに起業する女性が増えるのではないかと思う。

商工会議所の女性会では、女性の経営者の仲間をたくさん増やしたいと思っており、「起業するなら春日井市」というキャッチコピーも掲げている。手厚い支援をしていただけると、春日井市が働きたい女性にとっても良い市になると思う。

【古川委員】

第3次春日井市産業振興アクションプランの延長という形ではなく、第4次春日井市産業振興アクションプランとして広く市民や事業者に知ってもらい浸透させていく必要がある。

【福島委員】

「春日井市企業支援ガイド」はいつ頃完成するのか。具体的な取組の内容が記載されているため、そちらも早く確認したい。

【事務局】

現在作成を進めており、令和6年4月に配布予定。商工会議所の会員の皆様には、4月の商工会議所ニュースに同封して送付する予定である。

【加野委員】

第4次春日井市産業振興アクションプランについて、検討の初期段階から見ると、分かりやすくなり、具体的に細かいところも掘り下げて確認できる構成になったと思う。あとは、どのようにして市民の方に見ていただけるようにするか、より深いところまで理解していただけるようにするかというところを、今後工夫していただきたい。

【田嶋委員】

資料2-1の中で、ビジネスモデルの変革についての意見があった。中小企業基盤整備機構でも、専門家派遣などにより事業者の新しい取組にも対応できる体制を構築しているので、事業者にはぜひ活用してほしい。また、女性活躍や創業の関係でも、自治体または支援機関に対しての支援施策もあるため、そちらも活用してほしい。そのほか、中小企業の人材確保が難しいという点から、昨年末に人材確保の相談窓口を設けた。我々だけでできることには限界があるが、愛知県プロフェッショナル人材戦略拠点と連携して支援を行っていくのも良いと考えている。

【行本会長】

ほかに意見がなければ、いただいた意見を参考に事務局で修正し、確認については会長一任ということで進めさせていただきたいが、いかがか。

<異議なし>

【行本会長】

これをもって本日の議題はすべて終了した。進行を事務局へお返しする。

・その他

＜事務局より今後の日程を報告＞

第4次春日井市産業振興アクションプランについては、1月16日に行本会長から市長へ答申、1月31日に市議会文教経済委員会で報告後、策定に伴い実施したアンケートの結果等を参考資料として追加し、3月中旬頃に製本する予定。製本完了後、委員の皆様に対し、1部送付させていただく。


【事務局】

以上をもって本日の審議会を終了する。

上記のとおり令和5年度第3回春日井市商工業振興審議会の議事の経過及びその結果を明確にするためにこの議事録を作成し、委員互選により決定した署名人2名が署名押印する。

令和6年2月9日

議事録署名人

行本正雄 

議事録署名人

服部佳江 